

シェアバッグ「おいしい」と「もったいない」をシェアしよう

(横浜市・ホットペッパーグルメ)

横浜市資源循環局は、株式会社リクルートライフスタイルが運営する飲食店予約・グルメ情報サイト「ホットペッパーグルメ」と共同で、「食品ロス」を削減するため、食べきれない料理を持ち帰るためのシェアバッグ利用を促進する取組を実施。今回は第二弾にあたる取組で、最も外食回数が増える忘年会から春の歓送迎会シーズンまでを実施期間とし、店舗数や配布セット数を増やすことで、利用促進、食品ロス削減を目指す。

〈取組概要〉

〈シェアバッグ（持ち帰り用のボックスと紙袋）の開発〉

- 平成30年2月に実施した第一弾の結果を踏まえ、期間を6か月に延長して実施。
- 今回は、シェアバッグのほか、持ち帰りができる飲食店であることを示すオリジナルPOPやステッカーを横浜市内の参画飲食店約150店舗に配布。
- オリジナルPOPを店舗内に掲示し、さらに伝票受渡し時などに飲食店スタッフから来店客へステッカーをお渡しすることで、持ち帰りのできる飲食店であることを来店客へ伝え、食べきれなかった料理の持ち帰りを希望する来店客に「シェアバッグ」を無料配布。
- 本取組では、「ホットペッパーグルメ」は「シェアバッグ」制作や、飲食店への提案、特設サイトの制作・運営、広報活動などを行い、横浜市は市民の皆様への広報を行う。



※ステッカーと第一弾のシェアバッグ

〈実施内容（第一弾と第二弾）〉

		第一弾	第二弾
企画内容	店舗数	約100店舗	約150店舗
	配布セット数	各店舗200セット	各店舗300セット
実施時期	時期	平成30年2月22日～4月30日	平成30年10月25日～平成31年4月30日
	期間	約2か月	約6か月
	ターゲット	歓送迎会など	忘年会・新年会・歓送迎会など
グッズ	袋	W260×D160×H280	W220×D120×H270
	箱	W200×D140×H65	W170×D80×H55
	ステッカー		伝票受渡し時などに、持ち帰りができる飲食店であることを示すステッカーを渡す
対象店舗		横浜市 神奈川区・西区・中区の参画店舗	

小さく手頃なサイズに変更

〈「ホットペッパーグルメ」の特設サイト〉

注文した料理が
余って
しまったら…

お店の人に頼んで
シェアバッグを
ゲットしよう!

「おいしい」と
「もったいない」を
シェアしよう!

#sharebag
#sharebagで
「もったいない」の
声をみんなとシェア

「ホットペッパーグルメ」の特設サイトでは、参画店舗の一覧、シェアバッグの紹介や食品を持ち帰る際の注意事項を掲載。また、食品ロスの問題についても紹介し、「シェアバッグで、まず私たちにできることから始めませんか。」と呼び掛けている。



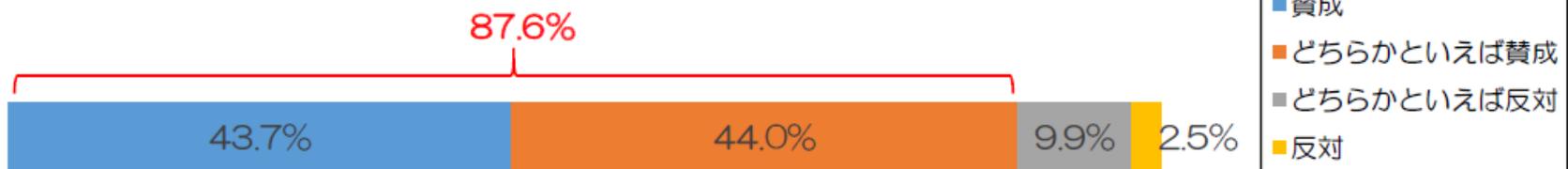
シェアバッグで、まず私に
できることから始めませんか。

「ホットペッパーグルメ」の特設サイト <https://www.hotpepper.jp/doc/sharebag/>

〈参考：シェアバッグ企画第一弾『シェアバッグ「おいしい」と「もったいない」をシェアしよう』の結果〉

- 『ホットペッパーグルメ』では、2018年2月22日(木)～2018年4月30日(月)に、横浜市と共同で、食べきれない料理を持ち帰るためのシェアバッグを配布し、外食の持ち帰りを推進。
- 横浜市内の飲食店約100店舗にシェアバッグを配布。その結果、飲食店からも「料理の廃棄量が減る」、「カスタマーサービスの向上につながる」といった前向きな声も聞かれた。
- 「ホットペッパーグルメ外食総研」の調査では、食べきれない外食の持ち帰りに賛成する人が87.6%と非常に多いことが分かり、この度、第二弾を実施することが決定。

■外食で食べきれなかった料理の持ち帰りについての賛否 (n=10,134/単一回答)



※小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことをご了承ください。

「ホットペッパーグルメ外食総研」調べ